

公益財団法人神奈川県公園協会  
相模三川公園における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン  
施設利用編

令和4年12月12日

## 1 ガイドラインの目的

相模三川公園の公園施設利用における新型コロナウイルス病原体による公園利用者や公園協会職員（以下、「指定管理者」という）への感染リスクを最小限とするため、指定管理者が実施時に配慮すべき事項を明示することを目的とする。

## 2 本ガイドラインの位置づけ

国及び神奈川県が示す最新の「基本的対処方針」及び「方針に基づく通知」、「事務連絡」等に基づいてガイドラインを定め、運用する。なお、これらの方針等の改定に応じて逐次修正を行う等、ガイドラインの適切な運用を図る。

施設の利用に共通する項目については、当協会が定める「都市公園等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき対応する。

## 3 各園内施設の対応

### 3-1 パークセンター（受付窓口、多目的スペース）

#### （1）施設管理者の対応

##### 受付時の対応

- ・パークセンターの入り口には、手指消毒剤を設置する。
- ・受付窓口は、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。
- ・利用者が距離を置いて並べるように目印の設置等を行う。
- ・利用者には発熱や風邪の症状等の体調の聞き取りを行う。
- ・発熱や風邪の症状等が報告された場合は、無理せず自宅療養してもらい、利用を断る。

##### 施設の消毒、清掃

- ・人の手が触れる箇所（券売機、手すりやドアノブ、テーブル等）を小まめに消毒する。

##### 密回避の対応

- ・密閉空間にしないよう、こまめな換気を行う。
- ・窓および入口扉を開放する。

##### 利用者への周知

- ・上記内容を公園ホームページ、園内掲示等にて周知する。

#### （2）利用者に協力を促す事項

##### 感染拡大予防対策の徹底

- ・発熱や風邪の症状等がある方は利用を自粛する。
- ・利用前に、手洗いや消毒を行う。
- ・咳エチケット、マスクの着用など行う。

### 密の回避

- ・人との距離をできるだけ2 m（最低1 m）確保し、密集を避ける。
- ・大きな会話や発声を控え、密接した会話を避ける。

## 3-2 軟式野球場、少年野球場兼ソフトボール場、多目的グラウンド、パークゴルフ場

### (1) 施設管理者の対応

#### 受付時の対応

- ・パークセンターの入り口には、手指消毒剤を設置する。
  - ・受付窓口は、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。
  - ・利用者が距離を置いて並べるように目印の設置等を行う。
  - ・利用者には発熱や風邪の症状等の体調の聞き取りを行う。
  - ・発熱や風邪の症状等が報告された場合は、無理せず自宅療養してもらい、利用を断る。
- ※ヘルスチェックの提出は不要

#### 施設および貸出用具の消毒

- ・人の手が触れる箇所（券売機、手すりやドアノブ、テーブル等）を小まめに消毒する。
- ・貸出用具は消毒する。

#### 利用者への周知

- ・上記内容を公園ホームページ、園内掲示等にて周知する。

### (2) 利用者（応援や観戦者も含む）に協力を促す事項

#### 感染拡大予防対策の徹底

- ・発熱や風邪の症状等がある方は利用を自粛する。
- ・利用前に、手洗いや消毒を行う。
- ・咳エチケットの徹底。
- ・マスクの着用（競技を行う上で、又は熱中症防止の観点でやむを得ない場合を除く）。

### 密の回避

- ・人との距離をできるだけ2 m（最低1 m）確保し、密集を避ける。
- ・大きな会話や発生を控え、密接した会話を避ける。

公益財団法人神奈川県公園協会  
相模三川公園における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン  
イベント編

令和4年12月12日

## 1 ガイドラインの目的

相模三川公園で行う各種イベント及び各大会等（以下、「イベント等」という）における新型コロナウイルス病原体による公園利用者や公園協会職員（以下、「指定管理者」という）への感染リスクを最小限とするため、イベント等の主催者や指定管理者が実施時に配慮すべき事項を明示することを目的とする。

## 2 本ガイドラインの位置づけ

国及び神奈川県が示す最新の「基本的対処方針」及び「方針に基づく通知」、「事務連絡」等に基づいてガイドラインを定め、運用する。なお、これらの方針等の改定に応じて逐次修正を行う等、ガイドラインの適切な運用を図る。

イベント開催のための共通項目については、当協会が定める「都市公園等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき対応する。

## 3 指定管理者が共催（以下、共催者という）となる場合、配慮する事項

共催者は、前述の各方針やガイドラインに基づいて、主催者とともに適切に実施するものとする。また主催者の分担が、イベント運営業務の全般である際は、共催者は、主催者が当配慮事項を適切かつ確実に遂行しているか確認し、不備がある場合は指導を行う。

## 4 イベントの形態別の対策について

### (1) 大規模イベント（屋外）・・・せせらぎ祭り等

- ・主催者が指定管理者、指定管理者以外に関わらず、大規模イベント（屋外）は、感染防止対策を徹底し、神奈川県が定める「イベントに係る感染防止対策について (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/callcenter.html>)」に従い実施する。

### (2) 中期模イベント（屋外）・・・駅伝大会、盆踊り大会等

- ・主催者は、参加者同士の社会的距離をできるだけ2m（最低1m）確保し、その案内指導を行う。
- ・受付場所は1カ所とする。
- ・大声での会話や応援は控えるよう案内指導を行う。
- ・公園の備品等を使用した際は、主催者が消毒・清掃を行う。

### (3) 屋外体験型イベント・・・自然観察会、パークゴルフ教室等

- ・説明や案内、周知を行う際は拡声器等により声を拡散させることにより、飛沫の発生、密集・密接を防ぐ。

#### (4) 屋内体験型イベント・・・ハーブ教室、ヨガ教室等

- ・室内を常に換気し、密室の環境を作らないようにする。
- ・利用者が密な状態になる場合は、人数制限や長期滞在防止策（上限時間を設ける等）をとる。
- ・講師は必ずフェイスシールドまたはマスクを着用する。
- ・参加者同士が対面にならないようにイス・テーブルを配置する。
- ・家族単位で着席するよう、席を指定する。

#### (5) 屋外・屋内体験型イベント共通

- ・コロナ感染拡大予防が難しいイベントについては、講師と相談の上、中止（延期）又はオンライン発信などの代替策を検討する。
- ・参加者募集時にホームページ、園内ポスター、配架チラシでコロナ感染拡大防止について周知する。
- ・受付時に発熱や風邪の症状等の体調の聞き取り、検温を行う（37.4℃以下であることを確認する）。
- ・受付に手指消毒剤を設置し、手指消毒の案内指導を行う。
- ・マスク着用の案内指導を行う（室内イベントはマスク着用を原則とし、屋外イベントも社会的距離をできるだけ2m（最低1m）確保し、これが困難な場合はマスク着用をお願いする）。
- ・参加者間での道具の貸し借りは行わないように案内指導を行う。
- ・イベント終了後、主催者は使用した道具の消毒を行う。

#### (6) 展示会・・・相模川を学ぶパネル展示等

- ・展示規模、期間を短くして実施する。